

(7) 記録の整備等

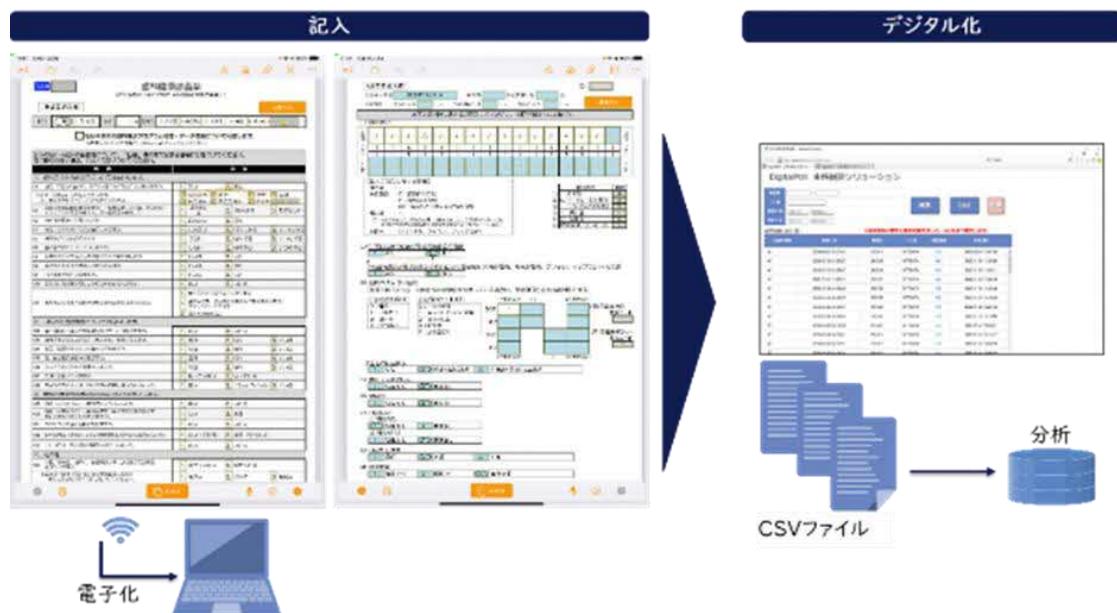
1) 検診記録の整備

- 検診記録は受診者個人の歯・口腔の健康管理や事業の進行管理・評価を行うために、個人単位での検診結果の整理、性・年齢（階級）別の集計をそれぞれ行う必要があります。
- 令和4年6月から歯周病検診等の自治体検診の結果が、PHR（Personal Health Record）サービスによりマイナポータルで閲覧可能となっており、受診者本人が自身の保健医療情報を把握し、適切かつ効果的に活用できる環境の整備等が求められています。

（参考）

- 検診の記録・集計業務の負担軽減のために、ICTツール等を利用することが有効です。タブレット端末等で歯科健康診査票の入力を行うことで、記録された個々の受診者の情報が電子化・集計され、さらに分析を行いやすいようにCSVファイル等の形式に出力できるICTツールも製品化されつつあります（図表II-7）。
- 問診項目等をデータ化し分析することによる、地域診断への活用等、有用性が期待されています。

図表 II-7 デジタルツールの活用イメージ



① 個人の記録の整理

- 歯科健康診査票等を個人単位に整理することにより、健診後のフォローとしての健康相談や健康教育、あるいは歯周病検診とは別の歯科健診が行われている場合等に参考として活用することができます。受診者個人の将来にわたる歯・口腔の健康管理を行うためにも、これらの記録は有効に利用できるようにしておきましょう。ただし、記録の活用にあたっては個人情報保護の観点から、受診者への事前の同意を含めて十分な配慮が必要です。
- 要精密検査該当者については、検診後の歯科医療機関の受診状況について把握することで、その後の個人ごとのフォローにつなげることが望ましいです。

② 性・年齢(階級)別集計

- 歯周病検診が計画どおりに進行し、目的を達成したか否かを把握するためには、検診記録を受診者全体の集団の成績として集計する必要があります。
- 特に、受診状況や歯・口腔に関する生活習慣、歯周病をはじめとする歯科疾患の有病状況は性や年齢により動向が異なることから、性・年齢(階級)別に集計表を作成して必要な指標を算出しましょう。
- なお、地域保健・健康増進事業報告では、受診者数や指導区分別の人数、精密検査受診者の精密検査受診後の区分別の人数等の報告を求めています。検診後の医療機関受診状況を把握することも、歯科保健事業の一つの重要な要素です。検診後の医療機関受診状況の把握の方法として、紹介状・回答書(図表 II-8)を歯科医療機関から回収する等が考えられます。

図表 II-8 紹介状・回答書の一例

歯科医療機関御中	No. XXXX
<p>このハガキを持参する方は、○年○月○日に△市の歯周病検診を受診されました。以下の所見によりさらに詳しい検査または治療が必要と認められましたので、ご高診の程よろしくお願ひ申し上げます。</p> <p>a. 歯石の付着あり b. CPI=歯周ポケットI, または, 2 c. 未処置歯あり d. 要補綴歯あり e. 糖尿病の治療を行っている(又は糖尿病の指摘を受けたことがある等) f. 習慣的に喫煙している g. 生活習慣や全身疾患等、さらに詳しい検査や治療を要する h. その他の所見あり</p> <p>なお大変恐れ入りますが、受診されましたら下記事項をご記入の上、このハガキ投函願います。</p> <p>△市△課 担当:○○</p> <p>貴院受診日:○年○月○日 今後の方針: 1. 当院にて治療予定 2. 当院で経過観察・定期健診の予定 3. 他医療機関紹介(紹介先:)</p> <p>医療機関名:</p> <p>●検診後に歯科医療機関を受診される方へ 検診後に歯科医療機関を受診する際に必ずこのハガキを持参してください。</p>	

- 都道府県においては、各市区町村において効果的な事業展開を図ることを目的に、図表 II-9 のような集計表の様式を定めることにより、各市区町村の受診率等の比較を行い参考情報として活用できます。

(参考)

- なお、以前の CPI (community periodontal index、地域歯周疾患指数) (コード0, I, 2, 3, 4) による集団の集計結果と比較を行う場合、歯石を除いて、CPI (歯肉出血0, I, 歯周ポケット0, I, 2) から算出することができます。

図表 II-9 歯周病検診結果集計表の一例

		40歳						50歳					
		男性		女性		全体		男性		女性		全体	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
対象者数													
受診者数													
歯や口腔内の状態	自覚症状	自覚症状あり											
		自覚症状なし											
		かみ具合											
		外観											
		発音											
		口臭											
		歯の痛み											
		あごの痛み											
	歯の数	その他											
		20本以上											
	歯周病の自覚	19本以下											
		分からない											
生活習慣	歯間ブラシ等の利用	思う											
		思わない											
		思う											
	歯周病の自覚	思わない											
		しみる											
		時々しみる											
	歯がしみる	しみない											
		でない											
		時々でる											
	歯みがき時の出血	いつもでる											
健診や治療	歯科医院でのみがき指導を受けた経験	ある											
		ない											
		毎日											
	外出先での歯磨き	時々											
		いいえ											
		毎日											
	就寝前の歯磨き	時々											
		いいえ											
		毎日											
	よく噛んで食事をする	時々											
		いいえ											
		毎日											
その他	喫煙	時々											
		いいえ											
		吸っていない											
	家族・周囲の人の歯の健康への関心	吸っている											
		はい											
	半年以内の歯科医院受診	どちらでもない											
		いいえ											
健診や治療	歯科医院での歯ぐきの治療性の指摘	ある											
		ない											
	かかりつけ歯科医院	ある											
		ない											
	歯科医院への受診行動	行ける											
		行けない											
	定期歯科健診の受診	している											
		していない											
その他	糖尿病、脳卒中、心臓病の治療	受けている											
		受けていない											
	糖尿病の治療												
	脳卒中の治療												
	心臓病の治療												